

「名寄市総合計画(第3次)」策定に向けた  
関係団体・事業者向け  
アンケート調査  
報告書

令和7年11月  
名寄市

# 目 次

I 調査の概要.....	1
1. 調査の概要.....	1
2. 調査票の回収結果.....	1
3. 集計結果の表し方.....	1
II 関係団体向けアンケート集計結果.....	2
1. 関係団体の状況.....	2
(1)活動分野.....	2
(2)構成人数.....	2
(3)名寄市での活動の行いやすさ.....	3
(4)活動の中で感じている問題点や課題点【複数回答】.....	3
(5)活動充実のため名寄市に期待する支援【複数回答】.....	4
(6)活動充実のために地域や市民に求めること【複数回答】.....	4
2. 名寄市のまちづくりについて.....	5
(1)市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なこと【複数回答】.....	5
(2)名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきこと.....	6
III 事業者向けアンケート集計結果.....	7
1. 事業者の状況.....	7
(1)業種.....	7
(2)構成人数.....	8
(3)名寄市での活動の行いやすさ.....	8
(4)事業活動の中で感じている問題点や課題点【複数回答】.....	9
(5)活動充実のため名寄市に期待する支援【複数回答】.....	9
2. 名寄市のまちづくりについて.....	11
(1)市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なこと【複数回答】.....	11
(2)名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきこと.....	12

# I 調査の概要

## 1. 調査の概要

本調査は「名寄市総合計画(第3次)」を策定するために必要な基礎資料の収集を目的に実施したものです。

調査対象	名寄市内で活動を行っている関係団体及び事業者
調査期間	令和7年9月
調査方法	アンケート案内文の配布／Webによる回答

## 2. 調査票の回収結果

	配布数 (票)	有効回収数 (票)	有効回収率 (%)
関係団体向け	106	58	54.7
事業者向け	128	56	43.8

## 3. 集計結果の表し方

調査結果の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。

百分率による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を100%として算出し、本文及び図の数字に関しては、すべて小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

## II 関係団体向けアンケート集計結果

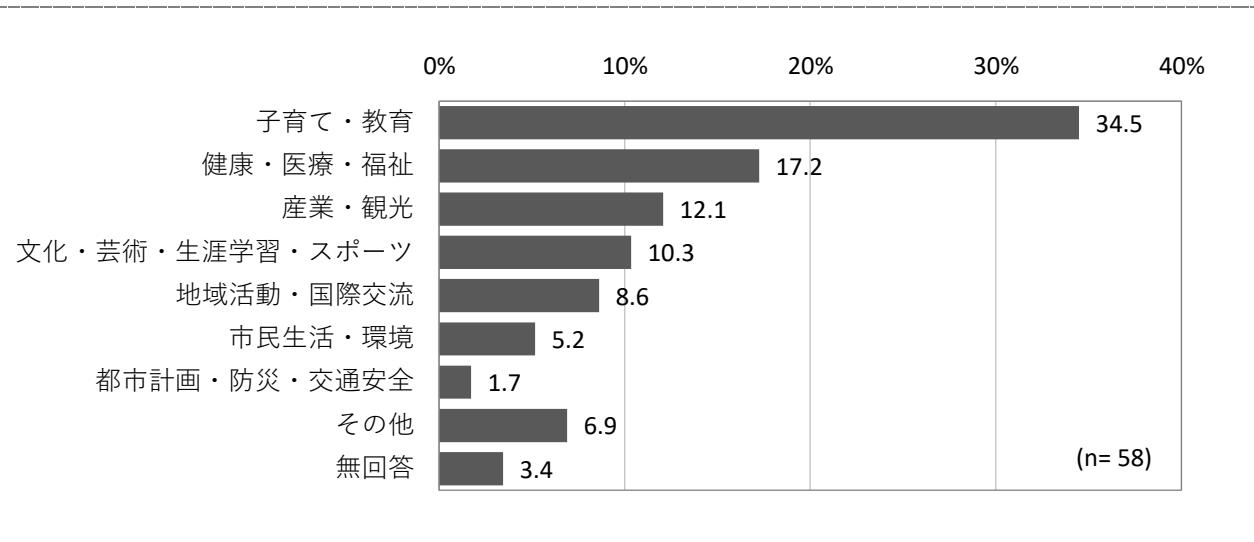
### 1. 関係団体の状況

#### (1) 活動分野

回答者の所属している団体の活動分野は、「子育て・教育」が34.5%で最も多い、次いで「健康・医療・福祉」(17.2%)、「産業・観光」(12.1%)が続いています。

問3 貴団体の活動分野について教えてください。

(1つに○印)

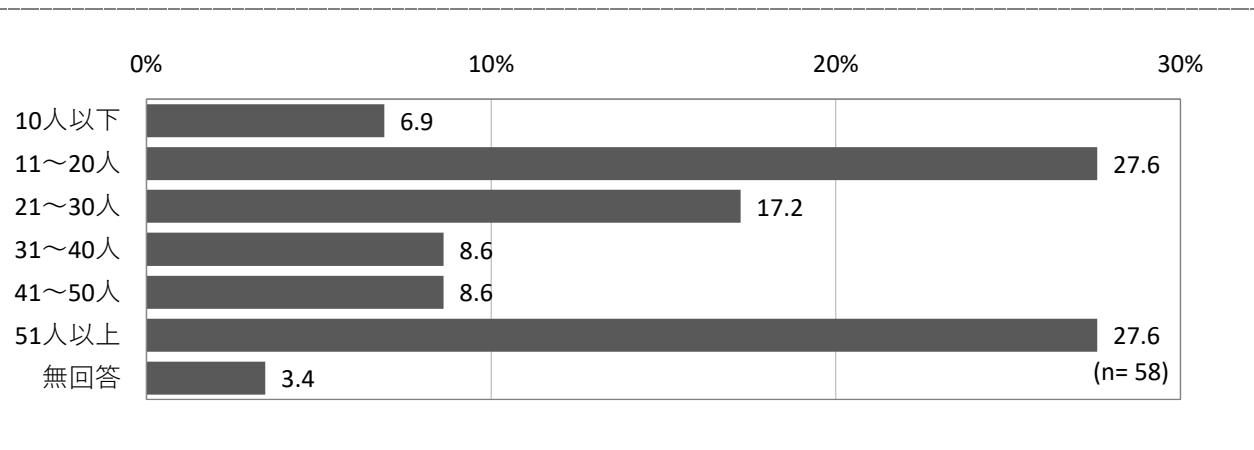


#### (2) 構成人数

回答者の所属している団体の構成人数は、「11～20人」「51人以上」がともに27.6%で最も多い、次いで「21～30人」(17.2%)、「31～40人」「41～50人」(ともに8.6%)、「10人以下」(6.9%)となっています。

問4 貴団体の構成人数を教えてください。

(1つに○印)

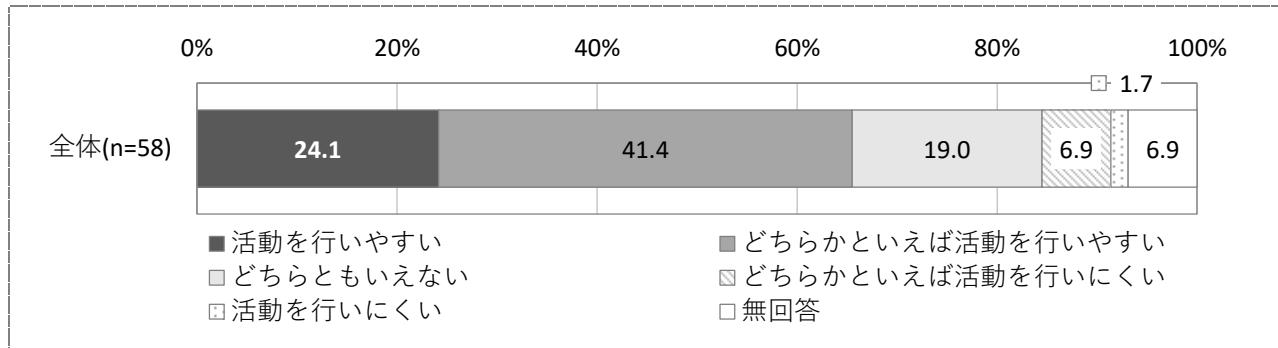


### (3)名寄市での活動の行いやすさ

名寄市での活動の行いやすさは、「活動を行いやさしい」と「どちらかといえば活動を行いやさしい」の合計が65.5%となっており、多くの団体が活動を行いやすいと感じています。一方で、「どちらかといえば活動を行いにくい」と「活動を行いにくい」の合計は8.6%となっています。

問5 貴団体にとって、名寄市は活動を行いやすいと感じますか。

(1つに○印)

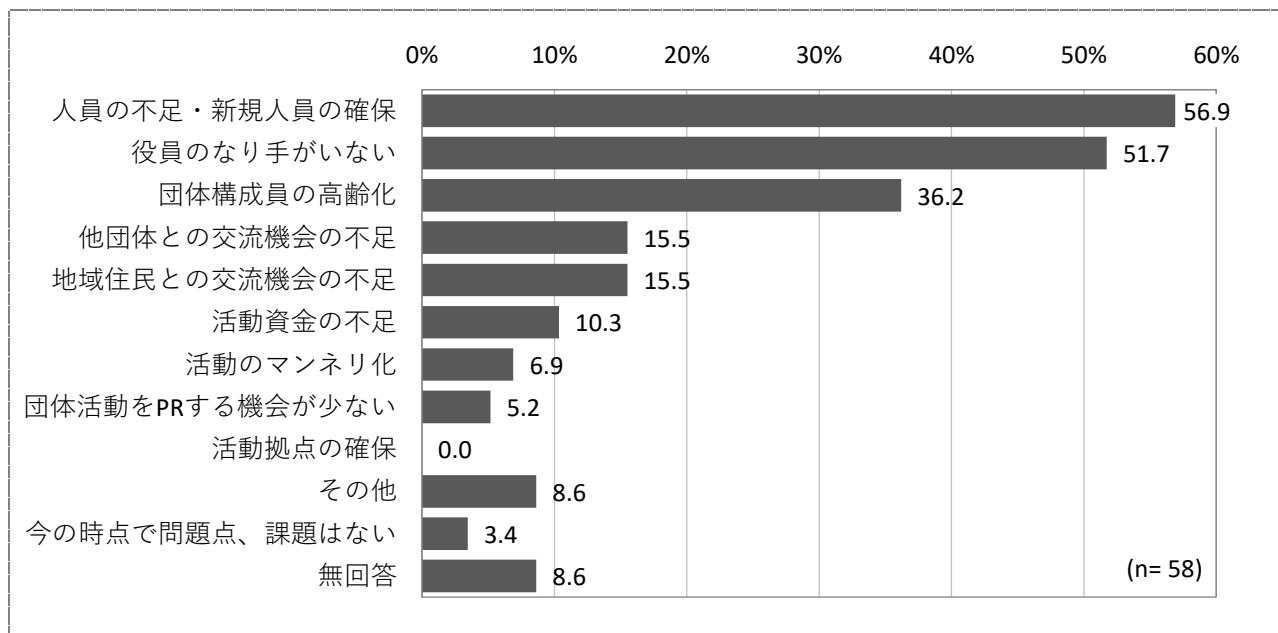


### (4)活動の中で感じている問題点や課題点【複数回答】

活動の中で感じている問題点や課題点は、「人員の不足・新規人員の確保」が56.9%で最も多く、次いで「役員のなり手がない」(51.7%)、「団体構成員の高齢化」(36.2%)が続いています。

問6 活動の中で感じている問題点や課題について最もあてはまるものは何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

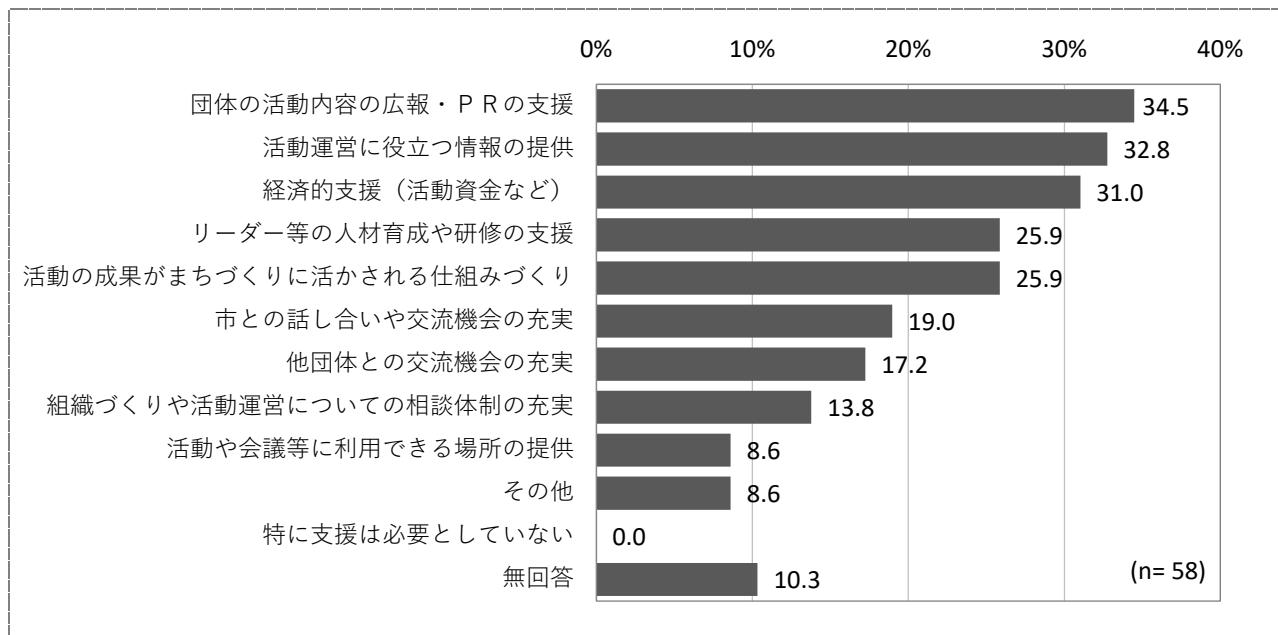


## (5)活動充実のため名寄市に期待する支援【複数回答】

活動充実のため名寄市に期待する支援は、「団体の活動内容の広報・PRの支援」が34.5%で最も多く、次いで「活動運営に役立つ情報の提供」(32.8%)、「経済的支援(活動資金など)」(31.0%)が続いています。

問7 貴団体の活動を充実させる上で、市に期待する支援は何ですか。

(3つまで○印)

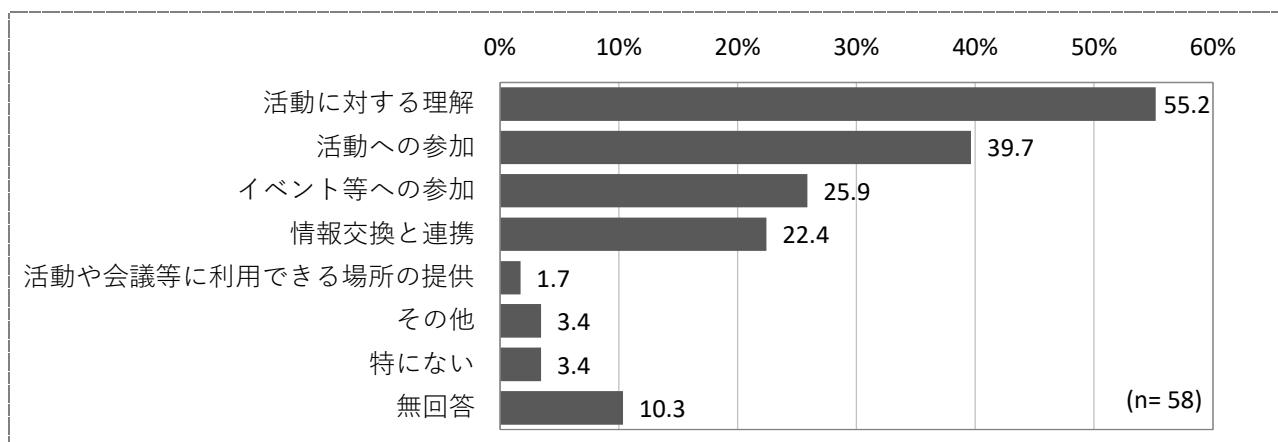


## (6)活動充実のために地域や市民に求めること【複数回答】

活動充実のために地域や市民に求めることは、「活動に対する理解」が55.2%で最も多く、次いで「活動への参加」(39.7%)、「イベント等への参加」(25.9%)が続いています。

問8 貴団体の活動を充実させるために、地域や市民に求めることは何ですか。

(2つまで○印)



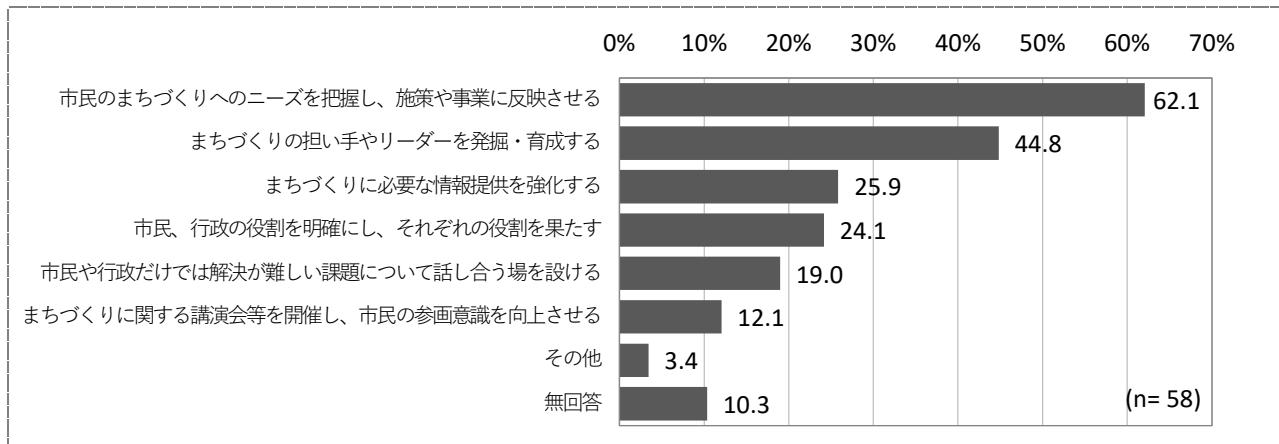
## 2. 名寄市のまちづくりについて

### (1)市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なこと 【複数回答】

市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なことは、「市民のまちづくりへのニーズを把握し、施策や事業に反映させる」が62.1%で最も多く、次いで「まちづくりの担い手やリーダーを発掘・育成する」(44.8%)、「まちづくりに必要な情報提供を強化する」(25.9%)が続いています。

問9 市民と行政が協働のまちづくりを進める上で、何が重要だと思いますか。

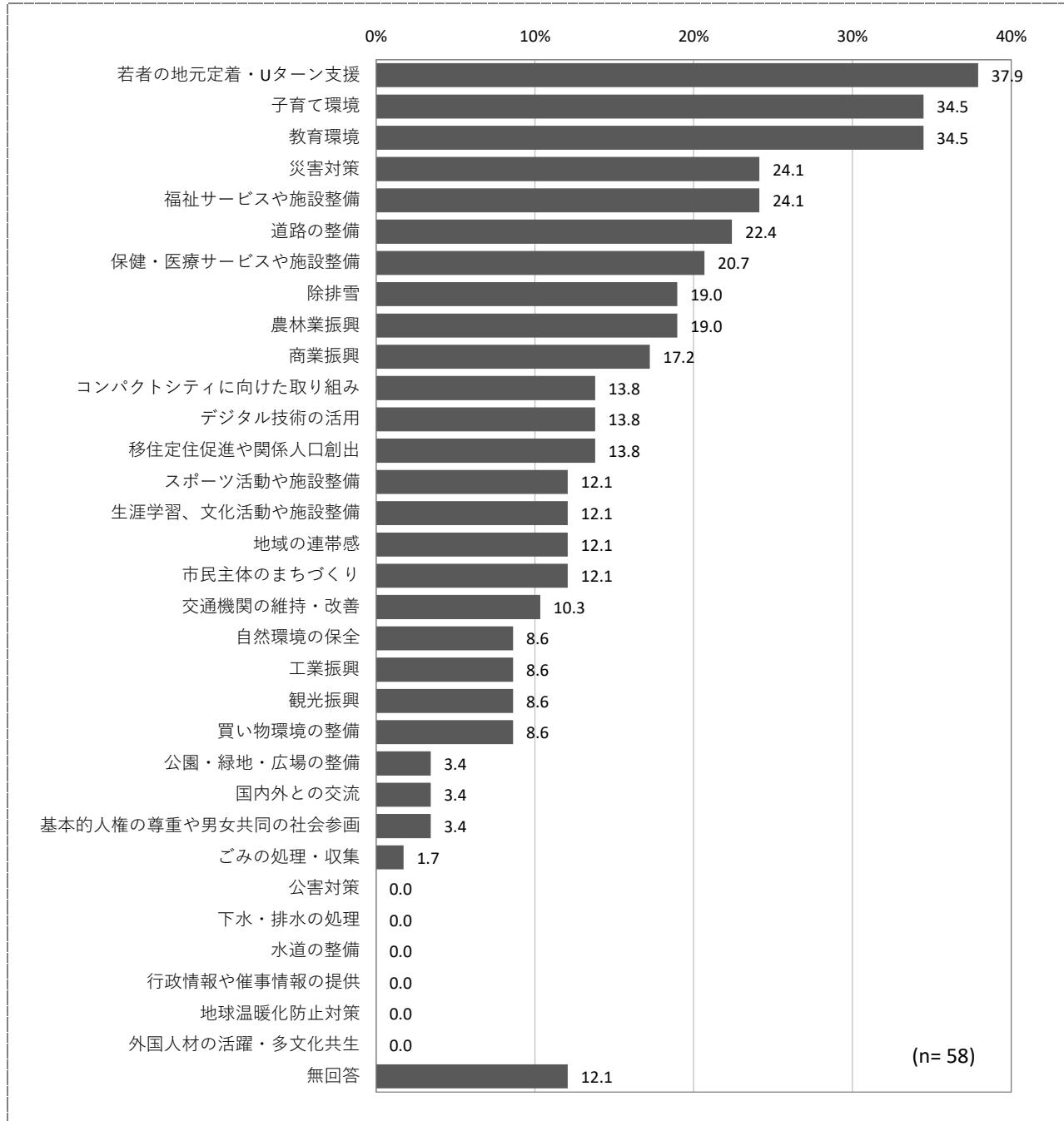
(あてはまる番号すべてに○印)



## (2)名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきこと

名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきことは、「若者の地元定着・Uターン支援」が37.9%で最も多く、次いで「子育て環境」「教育環境」(ともに34.5%)、「災害対策」「福祉サービスや施設整備」(ともに24.1%)が続いています。

問10 名寄市が今後のまちづくりを進めていくにあたり、特に力を入れるべき項目は何だと思いますか。  
(5つまで○印)



### III 事業者向けアンケート集計結果

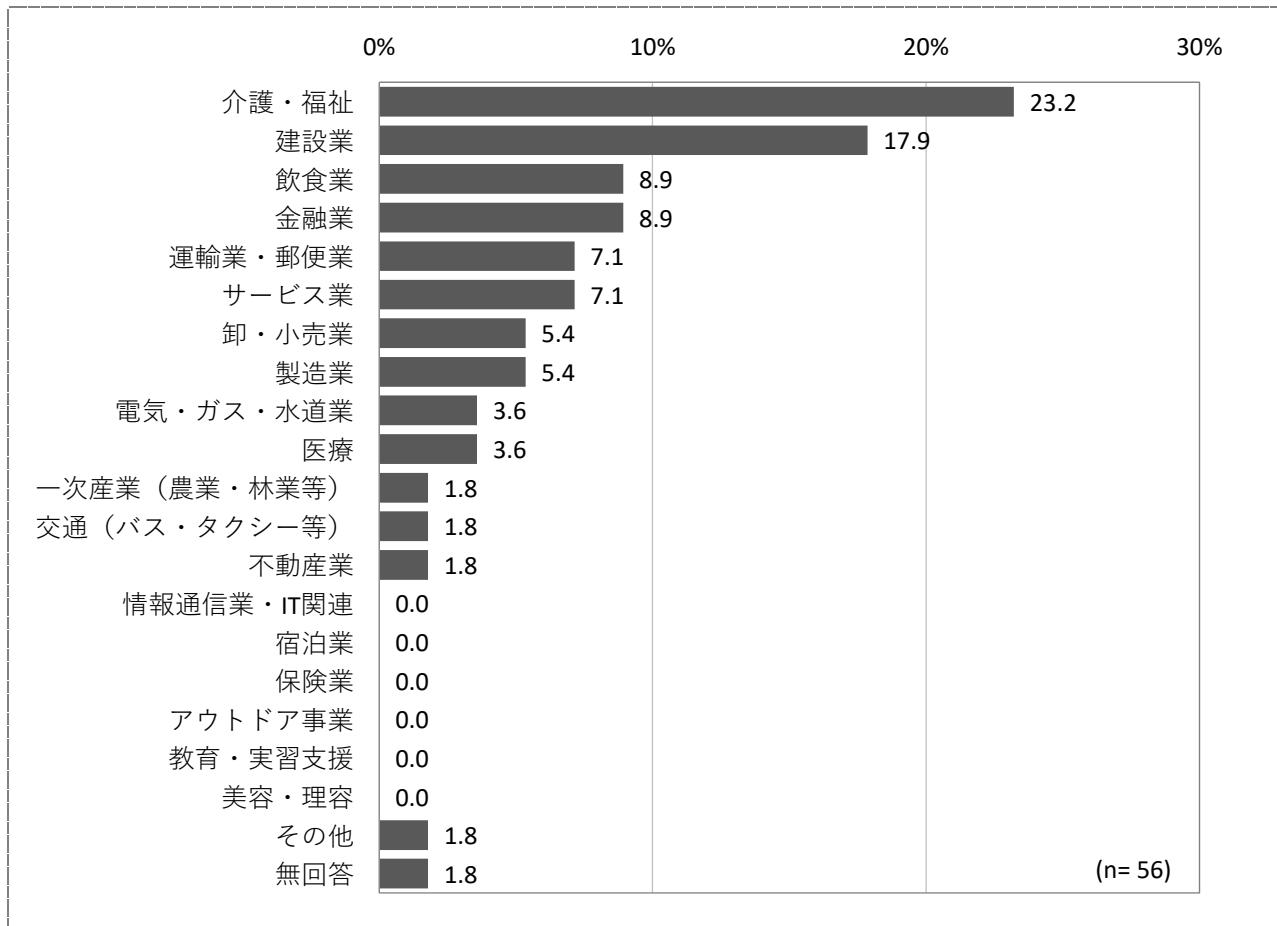
#### 1. 事業者の状況

##### (1) 業種

回答者の所属している団体の業種は、「介護・福祉」が23.2%で最も多く、次いで「建設業」(17.9%)、「飲食業」「金融業」(ともに8.9%)が続いています。

問3 貴事業者の業種について教えてください。

(1つに○印)

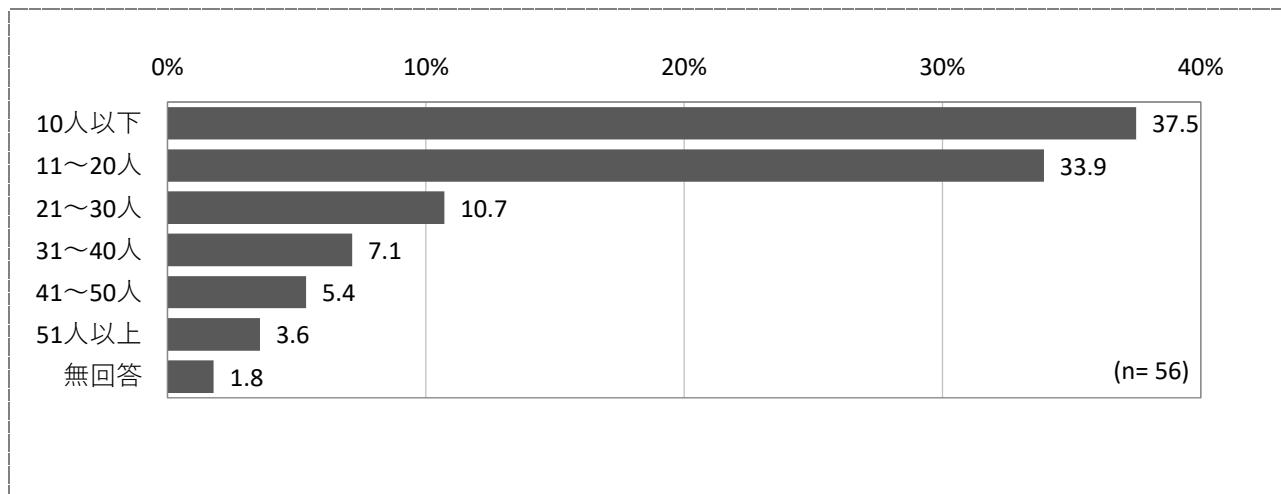


## (2)構成人数

回答者の所属している団体の構成人数は、「10人以下」が37.5%で最も多い、次いで「11～20人」(33.9%)、「21～30人」(10.7%)が続いています。

問4 貴事業者の構成人数を教えてください。

(1つに○印)

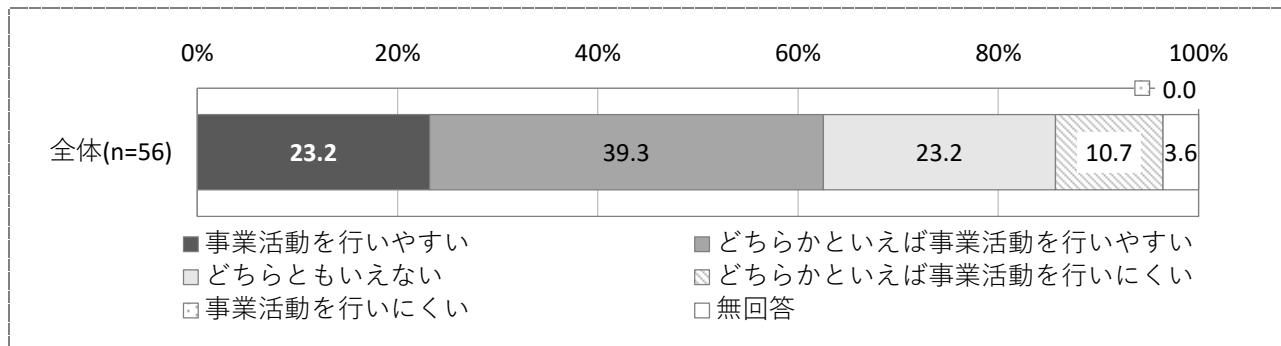


## (3)名寄市での活動の行いやすさ

名寄市での活動の行いやすさは、「事業活動を行いやすい」と「どちらかといえば事業活動を行いやすい」の合計が62.5%となっており、多くの事業者が活動を行いやすいと感じています。一方で、「どちらかといえば事業活動を行いにくい」と「事業活動を行いにくい」の合計は10.7%となっています。

問5 貴事業所にとって、名寄市は事業活動を行いやすいと感じますか。

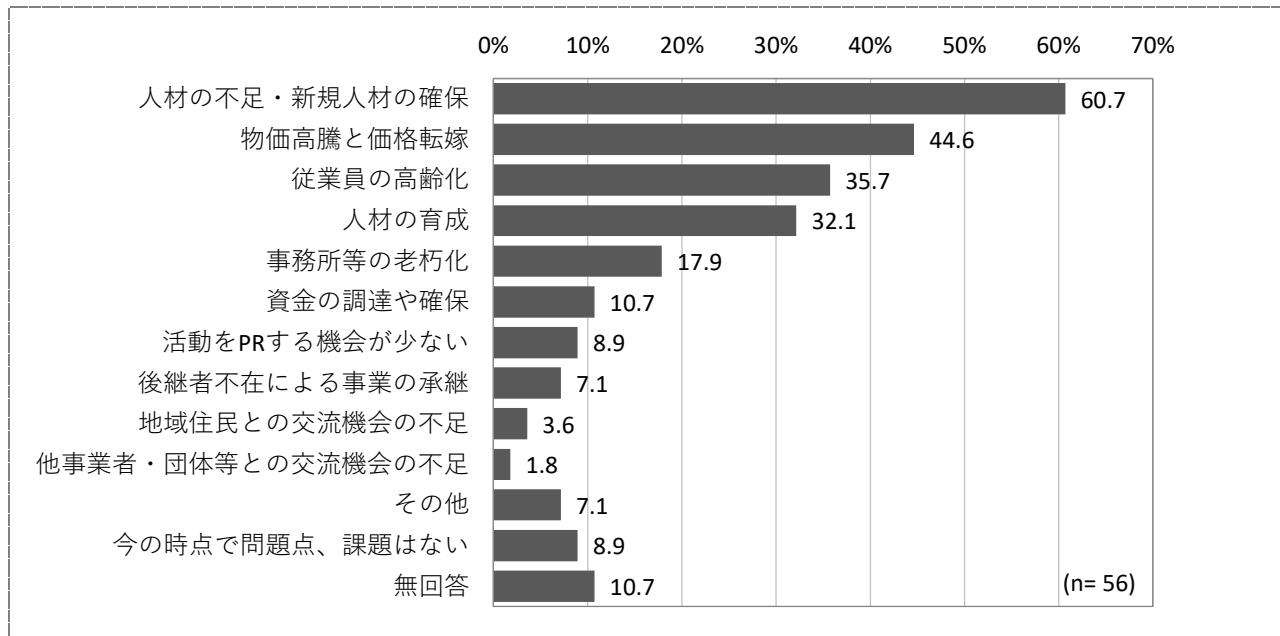
(1つに○印)



#### (4)事業活動の中で感じている問題点や課題点【複数回答】

事業活動の中で感じている問題点や課題点は、「人材の不足・新規人材の確保」が60.7%で最も多く、次いで「物価高騰と価格転嫁」(44.6%)、「従業員の高齢化」(35.7%)が続いています。

問6 事業活動の中で感じている問題点や課題について最もあてはまるものは何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○印)

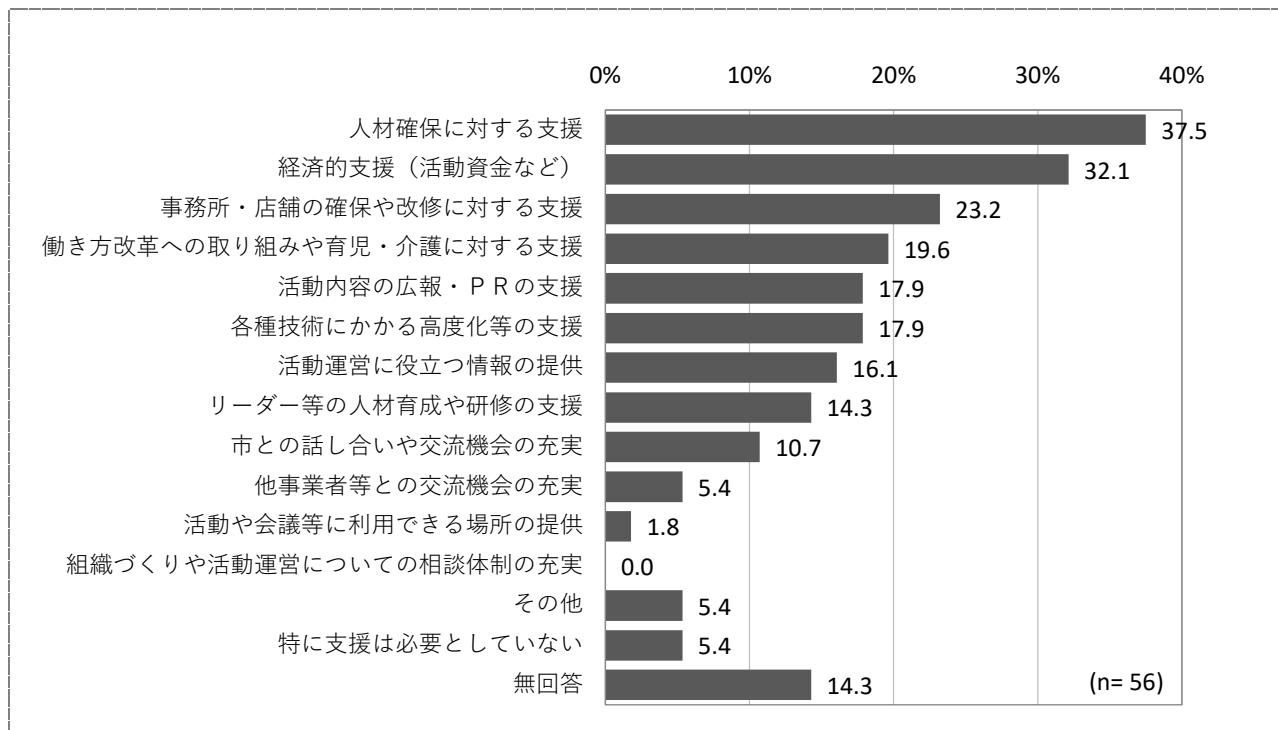


## (5)活動充実のため名寄市に期待する支援【複数回答】

活動充実のため名寄市に期待する支援は、「人材確保に対する支援」が37.5%で最も多く、次いで「経済的支援(活動資金など)」(32.1%)、「事務所・店舗の確保や改修に対する支援」(23.2%)が続いています。

問7 貴事業者の活動を充実させる上で、市に期待する支援は何ですか。

(3つまで○印)



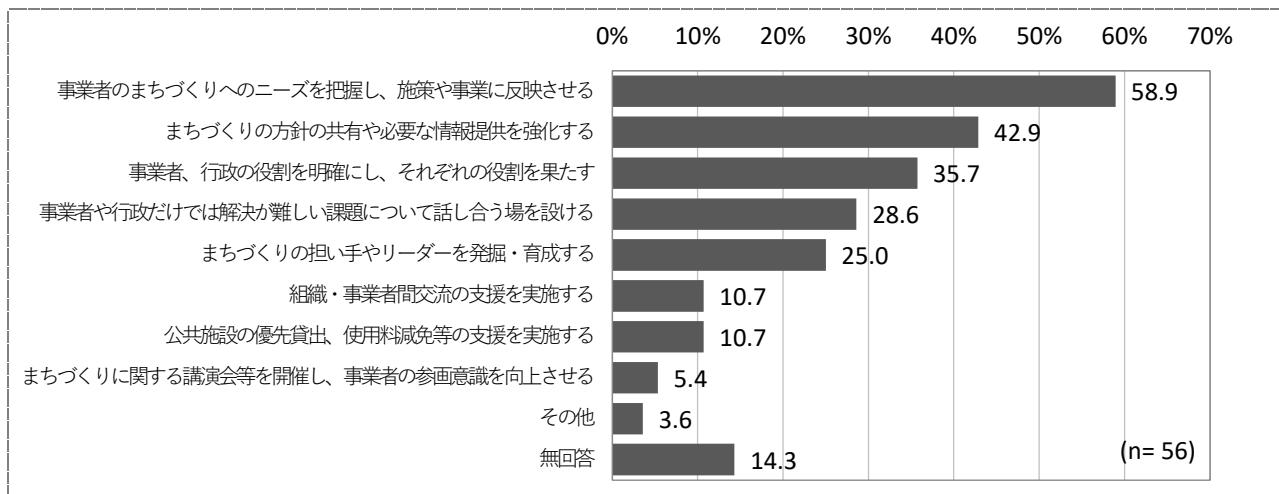
## 2. 名寄市のまちづくりについて

### (1)市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なこと 【複数回答】

市民と行政が協働のまちづくりを進める上で重要なことは、「事業者のまちづくりへのニーズを把握し、施策や事業に反映させる」が58.9%で最も多く、次いで「まちづくりの方針の共有や必要な情報提供を強化する」(42.9%)、「事業者、行政の役割を明確にし、それぞれの役割を果たす」(35.7%)が続いている。

問8 事業者と行政が協働のまちづくりを進める上で、何が重要だと思いますか。

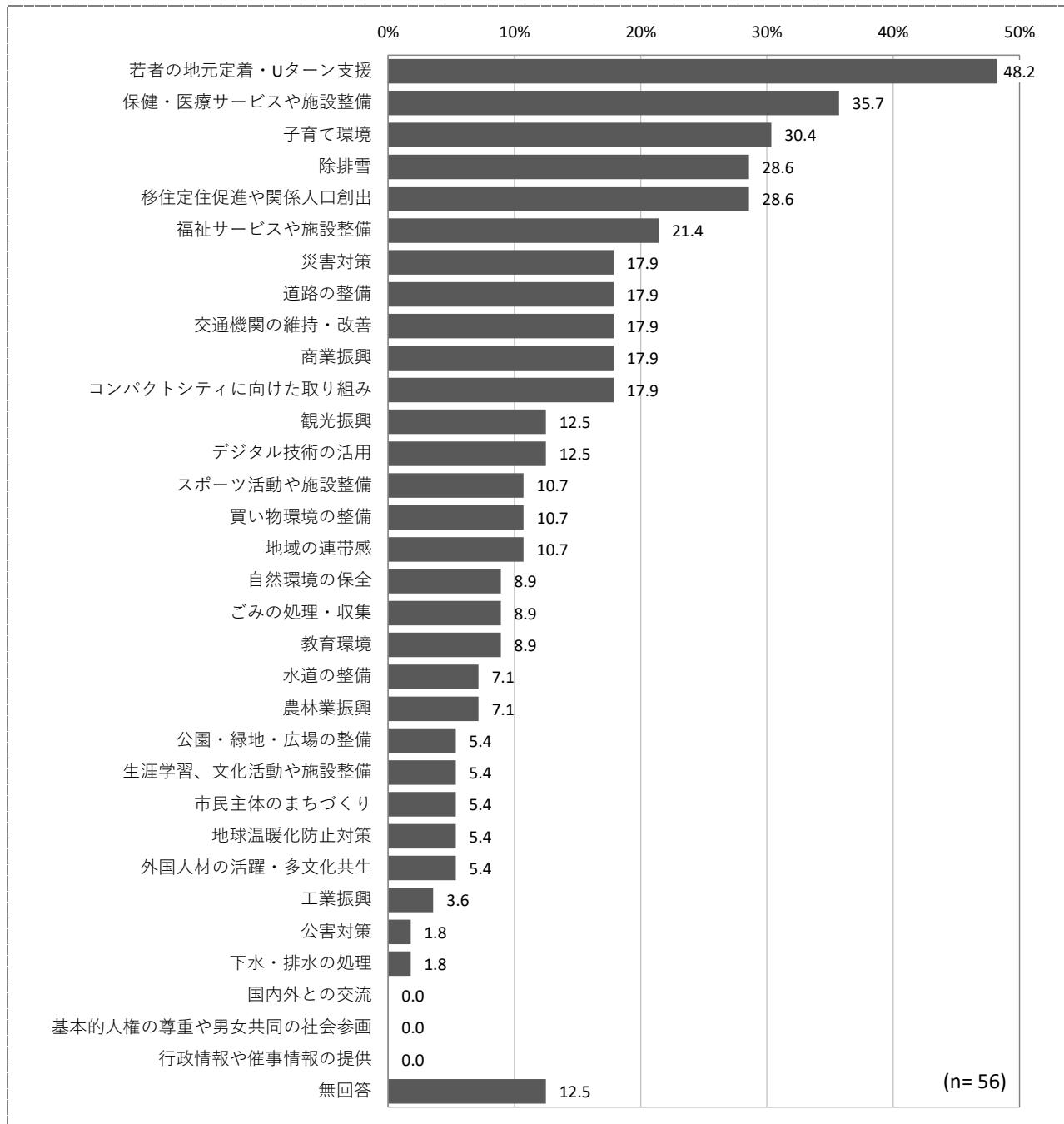
(あてはまる番号すべてに○印)



## (2)名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきこと

名寄市が今後のまちづくりにおいて特に力を入れるべきことは、「若者の地元定着・Uターン支援」が48.2%で最も多く、次いで「保健・医療サービスや施設整備」(35.7%)、「子育て環境」(30.4%)が続いている。

問9 名寄市が今後のまちづくりを進めていくにあたり、特に力を入れるべき項目は何だと思いますか。  
(5つまで○印)



「名寄市まちづくりアンケート調査」

【関係団体向け】

《自由意見》

令和7年11月

名寄市

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	活動分野	活動を行いやすいと感じるか	その理由
1	地域活動・国際交流	活動を行いやすい	名寄市で事務局を担っているため、活動については毎年実施できている。
2	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	活動を行いやすい	文化芸術に関するイベントを行っていますがエンレイホール・文化センターの施設を使用させてもらっています。大変助かっております。もう少し使用料が安くなればありがたいと思います。
3	健康・医療・福祉	どちらかといえば活動を行いやすい	活動する場としての施設提供が容易に受けられる。
4	地域活動・国際交流	どちらともいえない	市が推奨する交流事業をサポートすることが主の活動。名寄市の存在が活動の前提であるため。一方、民の活動とすると海外との交流を積極的に望む者が少なく活動の中が広がらない。
5	産業・観光	どちらかといえば活動を行いにくい	立場上ほしい土地があっても手上げしづらい。
6	産業・観光	どちらかといえば活動を行いやすい	・関係する課、又は係の協力を得ることができる ・事務局対応が協力的である
9	産業・観光	どちらかといえば活動を行いやすい	市立大学があることで、学生と農村の交流はとてもやりやすいという印象です。 反面、本来の意味でのグリーンツーリズム(都市部と農村部の交流)はあまり盛んではありません。
10	子育て・教育	活動を行いやすい	教育委員会との連携がきちんととれている。
11	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いにくい	少子化が急速に進んでいる。高齢化率が高い。
12	子育て・教育	活動を行いやすい	自然が豊かで、子どもの遊び場も豊富だから。
13	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	構成員のなかに行政の方も参画(協力)していただいており、情報交換がしやすいです。
14	産業・観光	活動を行いやすい	事業推進をする上で行政との調整がやりやすいため

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	活動分野	活動を行いやすいと感じるか	その理由
15	その他	活動を行いやすい	関係機関団体にもご理解ご協力をいただき、啓発活動での場所を提供してくれますので、活動を行いやすいと感じます。
16	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	活動に対して保護者や地域の皆様に理解して加入していただける事と、行政も協力的であり活動しやすいです。
18	市民生活・環境	どちらかといえば活動を行いやすい	市事務局や社協との協力体制が良好だと思う
19	地域活動・国際交流	どちらかといえば活動を行いやすい	まちの補助金を使い事業を構築できる
20	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	行政とのつながりを持つてたため
21	市民生活・環境	どちらともいえない	会員数の低下
22	健康・医療・福祉	どちらかといえば活動を行いやすい	活動を行ううえでの協力を貰っている
23	その他	どちらともいえない	生活インフラは整っているが、移住者が求める職種と地域が求める職種のミスマッチや空き店舗が多いが家賃相場が高く起業のハードルが高いなどにより、移住の促進が図られにくいため。
24	健康・医療・福祉	どちらかといえば活動を行いやすい	基本的には、各地区に1人か2人体制で活動。町内の事情に合わせた事を行える。保健師やその他の講師で健康について、町内会の人に学ぶ機会を作ることができる。研修に参加したり、イベントの手伝い等無理せず自分のできる範囲で活動している。
25	都市計画・防災・交通安全	どちらかといえば活動を行いにくい	一般市民、免許保有者の交通安全に対する興味、関心の低下。
26	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	地域がコンパクトで集まりやすい
27	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	教育委員会と連携が取れている方だと思うから。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	活動分野	活動を行いやすいと感じるか	その理由
28	健康・医療・福祉	どちらかといえば活動を行いにくい	会員の高齢化
29	子育て・教育	活動を行いやすい	わからないことなど相談に乗ってくださるので、活動しやすいと思います。
31	子育て・教育	どちらともいえない	幼児人口が減り、労働力も減少している。
32	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	共生社会の実現に向けた特別支援教育についての理解が高く、支援が手厚いから
33	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	どちらかといえば活動を行いやすい	加盟団体が活動をする場合、エンレイホールをはじめとする公共施設を有効に活用できる。 ジャックの豆事業助成金や文化芸術振興助成金など、文化団体が活動を進めるうえでの助成が充実している。
35	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	どちらかといえば活動を行いやすい	風連地区スポーツ施設担当(名寄市風連公民館)による、各種行事の受付代行などの協力を得られている所が大変助かっており活動が円滑に行えている。ただ、施設利用など申請の部分で担当部署に足を運ばなくてはならない所が、平日仕事を抱えている身としては不便さを感じている。
37	健康・医療・福祉	どちらかといえば活動を行いやすい	市との連携が取れている
38	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	町内会連絡会やまちづくり協議会など連携できる事や行政の協力も得られているため
40	産業・観光	活動を行いやすい	活動を行うにあたり、研修や会議の際場所に困らない。 また、基幹産業がより発展するため名寄市、JAからもご支援いただいて活動が継続できているため。
41	子育て・教育	どちらともいえない	人員の不足(他団体との役職、割り当ての重複等)、情報不足(行政や事務局機関からの情報が回らない等)により活動の予定が立てづらい。
42	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	どちらかといえば活動を行いやすい	行政の理解や援助等が他の市町村より恵まれていると感じているし、施設設備等も利用しやすい。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	活動分野	活動を行いやすいと感じるか	その理由
43	子育て・教育	活動を行いやすい	活動への地域住民の理解度が高く、協力的である。有志による資金造成なども行っていただく他、学校運営協議会での活発な意見が出るなど、小、中学校支援への追い風を感じる。
44	子育て・教育	活動を行いやすい	幼児期の特別支援教育に係る活動や幼児期～学童期の連携も活発に行われている地域であること。大学から子どもの育ちや福祉に係る専門的知見が得られ、大学と協働できる地域である印象を受けています。
45	子育て・教育	どちらかといえば活動を行いやすい	比較的活動を行いやすい人口規模だと思う。 一方で人口減少に伴う担い手不足は課題だと感じる。
46	地域活動・国際交流	どちらともいえない	コロナ禍を経て以前の活動がうまく引き継がれていない印象がある。 学校と地域の連携がコロナ禍前と比べて減ったという声を多く聞く。
47	子育て・教育	活動を行いやすい	市のバックアップが充実している。
48	その他	活動を行いにくい	名寄市には令和7年度現在、71町内会の内、半数程度の39子ども会(組織率55%)となっている。少子化や子どもの多忙さに加え、単位町内会における役員の担い手不足など、様々な要因が重なっており、子ども会の活性化を行うことが困難な状況となっている。コロナ禍を経て、特に若い役員の世代交代が進んでおらず、団体としての構成員(理事)はいるが、実際に行っている会議やイベントに参加・出席する者は極少数となっており、組織を維持することが非常に厳しい時代であると感じている。
49	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	どちらかといえば活動を行いやすい	社会教育・生涯学習に関わる様々な分野で長年活動されている方が委員になっており、またそれらの活動の日頃のつながりもあるため、意見を言いやすい雰囲気がある。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	活動分野	課題についての詳細
1	地域活動・国際交流	少子高齢化や若年層の転出等により、若者の団体への加入者が減少しており新たな役員の担い手がいない。それに伴い、当団体の高齢化も進んでいる。また、新たな担い手がおらず催し事の開催に苦慮している町内会もある印象。
2	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	28の団体が加盟をして活動を行っております。各団体で高齢化が進んでおり入会より退会する方が多く中々役員の成り手なく大変な状態です。
3	健康・医療・福祉	今年度は役員の一斉改選時期(任期3年間)ですが、高齢化の進展や定年年齢の延長等と相まって地域住民の支援ニーズが多様化、複雑化するなかで団体委員の役割が増々大きくなるも、高齢委員が多くなっており、担い手となる若手委員の確保が難しい！
4	地域活動・国際交流	国体設立の経緯から主体的に役割を担う役員のなり手が不在。活動への対象参加が限定されるため、広く市民に触れる機会が少ないのが実情。不定期の活動が多い。
5	産業・観光	近年農地の移動が多く、業務が増えている。次の委員のなり手がいないので、なかなか世代交代出来ない。
6	産業・観光	・農業者が減る中で農地の取り扱いは多様化し、相談件数等も多くなりつつある。 ・委員のなり手がいなく選考に苦慮している。
7	市民生活・環境	会員の高齢化で活動できる会員が少なくなっている。
8	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	役員の高齢化。次世代にバトンを渡したいが色々な理由、状況でスムーズにいかない。役員のなり手が見つからない。
9	産業・観光	有志の農業者で構成される団体であり、交流活動に興味や理解がある方が役割を担っています。そのため新規加入はなかなか無く、役員の固定化が進んでおり課題となっています。
10	子育て・教育	地域住民との交流を増やしていくらと思っています。
12	子育て・教育	市内に養成校はあるが、名寄市に残って働いてくれる方がいないのが残念だ。
13	子育て・教育	PTAと違い、子どもの在学にかかわらず委員が構成されているが、協議内容は主に現在の学校・生徒のおかれている状況について行われるので、意思疎通を図るのに時間がかかる。特に学校側(教職員)とのコミュニケーション不足が課題と感じております。 *ただし、コーディネーターや有識者の方々は上記にあたらず現状で良いと思います。
14	産業・観光	職員について現状問題ないが、組合員については高齢化が顕著である。また、役員の選任については、今後、なり手の選考に困難を極めることが危惧される。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	活動分野	課題についての詳細
15	その他	物価高騰のため人件費や活動予算(資材の高騰等)は厳しい状況にあります。
16	子育て・教育	働き方改革などや時代の変化により、活動のありかたについて、教職員と保護者で考えていかなければいけない時期にあります。(時間外活動や土日の活動)また、部活動についてもスムーズに地域移行出発するよう協議する。
18	市民生活・環境	委員の成り手不足や高齢化により各委員の負担が大きい
19	地域活動・国際交流	会員が少なくなってきており、事業予算を確保できない。
20	子育て・教育	学校と地域住民との交流をどのように増やしていくか
21	市民生活・環境	新規会員の獲得
22	健康・医療・福祉	委員自体の高齢化、横の繋がりの不足。
24	健康・医療・福祉	どこの町内会も高齢化で同年代をお世話したり、活動に参加したりと矛盾を感じる時があります。少子化なので仕方がないのかと思いますが、今現在はやれる人がやるしかないのかと思う。
25	都市計画・防災・交通安全	1については交通安全に対する興味、関心の低下 2については構成員の大半が65歳以上 3については活動資金の核となっている入会者の減少 特に窓口勤務事務員の給与負担大
26	子育て・教育	他から講師等を呼んでの研究会等が実施できない
27	子育て・教育	困り感を抱えている児童が多く、多岐にわたる個人の課題に対応するには、教員の数が全然足りません。毎日のように、登校はするが集団の中で授業を受けられない児童の対応があります。フリーの教員やコーディネーターが対応しています。その日の予定や補欠授業などで対応する人が変わるので、児童としっかり向き合った指導や対応をしたいです。そのためには、人です。人員の配置をお願いしたいです。
28	健康・医療・福祉	新規会員の確保が難しい。 会員が高齢になり、退会してしまう。
29	子育て・教育	名寄市から少し離れているため、夏は良いが冬が通勤しづらく、募集してもなかなか集まらない状況。この職種を希望する人がいないようです。
32	子育て・教育	活動が、学校関係者等を中心に行うことが多い

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	活動分野	課題についての詳細
33	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	ここ数年で数団体が退会している。 残っている団体については会員の高齢化が進んでおり、役員のなり手がおらず、担い手の育成も進んでいない。
35	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	ボランティアで運営を行っており、人員増員をしたくても声をかけにくい。 協力的な役員が多いが高齢の為、体力の限界を感じているもよう
36	地域活動・国際交流	事業承継ができず、廃業が多い。後継者不足。
37	健康・医療・福祉	これから活動は若い人の参加が必須
40	産業・観光	活動に賛同して入会してくれる仲間が少なくなってきた。 また根本的に人が少なくなってきているなかで今までの既存の他団体などと重複をしている人もいる。 なので、役員をやりたがらない人も多いと感じる。
41	子育て・教育	いろんな団体の役職を同一人物が担当することが多い。また、各団体の数が多すぎると感じる。
42	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	会員の高齢化と、それに伴う役員のなり手が見つからない。
43	子育て・教育	小学生、中学生の保護者層が同一であり、幼保の頃から人的な変化に乏しい。新しい体制への変革が求められる。より持続的な活動を考える時期。
45	子育て・教育	子どもから高齢の方まで地域の様々な人が交流出来る場を増やしていくといふと思う。
46	地域活動・国際交流	学校と地域の連携を生むコーディネート
47	子育て・教育	資金を手に入れる方法が限られている。
48	その他	問5-1に記載のとおり、単位町内会の組織率が低いため、役員の担い手が不足しており、長年に渡り同じ者が役員を務めている現状である。本来、子どものニーズを直接反映できる現役世代が役員を担い、企画・運営を行っていくことが望ましい姿だが、その形となっていない。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	活動分野	課題についての詳細
49	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	名寄市の教育政策・教育行政のなかで、また一般行政との関わりのなかで社会教育のもつ役割を高めていくうえで、教育委員との交流や、各施設の審議会との接点があるとよいと感じる。また、地域によっては社会教育委員が事業の企画・運営にも携わり、地域住民に向けて社会教育の普及・啓発を行っているが、こうした取り組みがあってもよいと思う。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
1	地域活動・国際交流	名寄市全体として、若年層の人口増加が必要と考える。また、当団体としては、市民が加入しやすい環境を整えることと、団体のPRや加入促進の取組により団体加入率を向上させていく必要がある。
2	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	加盟されていない団体の方々にも入会してほしいと思っています。規約も変えて個人でも入会できる様になりましたので、入会を進めていきたいと考えております。
3	健康・医療・福祉	委員の候補者推薦に当たっては、現任委員に後任者探し 대부분、市の推薦会を各分野を網羅した組織を構築し、主体的に機能する必要がある。町内会の推薦も町内会会長に負担がかかる。
4	地域活動・国際交流	市の交流も10年以上を過ぎ、活動成果と課題が明らかだと思います。選択と集中のキーワードを良く耳にします。交流事業も同様と考えます。その下に団体…？必要な尽力を行いたいと思います。
7	市民生活・環境	協会のPR、年会費は1,000円です。
8	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	相談体制と人材紹介
9	産業・観光	活動をPRすることで認知度を高め、積極的に声掛けをすることで加入数を増やし、柔軟な活動を進める必要があります。
10	子育て・教育	運営協議会への地域住民の参加を増やしていくべきだと思います。
12	子育て・教育	名寄に残るメリットを何か見つけられたら…
13	子育て・教育	やはり在学中の子どもがおられる方か、部活動(他団体含む)を行っている方々を中心に構成すべきと考えます。また、事前に会議資料等を確認できる体制を整えることで、より有意義な協議が行えると思います。現状だと「結論ありきの場」になります。
14	産業・観光	組合員の高齢化について不可避なため、新規就農対策や後継者対策の充実が必要である。役員については、組合員減少とのバランスを鑑みた役員定数の見直しが必要である。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
15	その他	活動予算において、活動等の見直しや改善、活動費を抑え、限られた予算の中で効果的な活動を行う工夫が必要だと思います。
16	子育て・教育	保護者と地域の理解と、行政のバックアップ
18	市民生活・環境	委員同志の連帯と頼れる協力員の確保
20	子育て・教育	保護者と教員の交流はあるのでその交流を大きく広げて地域住民も参加できたら良いかと思う
21	市民生活・環境	団体のカリスマ性
22	健康・医療・福祉	企業の理解と若い人材の活用。
23	その他	移住定住に興味関心のある個人や地域おこし協力隊などの参画の検討
24	健康・医療・福祉	町内に協力して頂ける若い人を増やし、地域でのつながりを築けたら良いのですが、一番の問題は高齢化、少子化なので今より悪くならないように活動するよりはないのかと思う。
25	都市計画・防災・交通安全	免許保有者の利便性と効率性をはかる為に更新時講習、収入証紙の売りさばき、更新ハガキの一部と免許の郵送、返送等の委託業務を実施する為1名の事務員を常駐させなければならず当団体の収入の核となっている免許保有者の入会者の減少(基金取り崩して対応数年で基金はなくなる)など これら委託業務をやめ本来の啓発活動にする必要、(更新者は旭川試験場かまだやっている近く教室に証紙は銀行で購入)
26	子育て・教育	予算
27	子育て・教育	人員を増やすことですが、誰でもいいわけではありません。
28	健康・医療・福祉	各会員の口コミなど知り合いの繋がりで活動をしているため、ほとんどの市民が本会を知らない。市民に本会を知らせる活動や周知が必要

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
29	子育て・教育	この職種は当園だけの問題ではなく、世の中自体が人手不足のため、改善することは充分しているが、この職種自体が不人気だと思います。
31	子育て・教育	高度成長時代とは違い多くを求める事ができない。街として組織として何を求めるかを選択しなければならない
32	子育て・教育	地域住民への啓発活動等
33	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	加盟団体の若年加入者の増加、新たな文化団体の加入のほか、市内の文化活動の活性化が必要
35	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	活動内容の周知をし、当クラブに興味を持ってもらう
37	健康・医療・福祉	町内会での若手の登用を増やし若手の人材を育成する
38	子育て・教育	皆さんそれぞれいろんな役を重複しているため、改善は難しい
40	産業・観光	団体の活動と意味をもう少し積極的にPRすること。参加者に大きな負担にならないような活動のスリム化。 もしかしたら、似たような活動をしているところとの合併なども考えていかないといけない時期なのかもしれない。
41	子育て・教育	きちんと目的を持って事業を計画し、綿密な計画を立てることが必要と思う。また、参加者の意見を聞いていないのでは、と感じる事もある。結果ありきで開催されている会議も多いのでは。
42	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	次の世代を担う若い人材の勧誘と魅力ある組織作り、若い人に興味関心を持ってもらえる環境作り
43	子育て・教育	PTA組織の考え方として「学校+保護者」だが、学校も保護者も毎年変化している。しかし、運営組織としての変化が少ないため、アップデートが進んでいないと思う。
45	子育て・教育	団体の枠を超えた連携
46	地域活動・国際交流	連携を生む場づくり

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
47	子育て・教育	協力者から広く資金を集められる体制づくり
48	その他	<p>各町内会において同様の悩みを抱えていることは理解する。少子化により人が集まらず、従来のような町内会単位でのイベントを開催することは難しくなっている。実際にしっかりと活動を行っている町内会もあるが、その活動のみで精一杯となっている。</p> <p>地域コミュニティの衰退、教育現場の変化等による保護者の負担の増は、社会全体の課題であり、また、地域活動を義務的なものと捉えず、地域の育成者・指導者が増えるような仕組み作りが必要である。</p>
49	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	社会教育それ自体が幅広い内容を含むため、年3回の会議だけでは、説明を聞き、それぞれの立場で意見を言うことにとどまってしまう。委員自身が社会教育への理解を深めることができるような研修等(管内や道の研修への参加を含め)が必要だと感じる。

## 関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問11. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
1	地域活動・国際交流	活動を進めていくうえで、市民の協力は不可欠である。まずは、活動を支える市民の確保が必要と考え、少しでも人口の流出を抑え、新たに名寄市に根付いてもらえる人を増やしていく政策をお願いしたい。そして、多くの市民に活動に参加していただくため、活動の積極的な周知や、加入促進活動に協力いただきたい。
2	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	大ホールは立派なエレインホールがありますが、少人数でのホールがないので、考えてほしいです。多目的ホールは何箇所かはありますが、音響関係の充実をお願いしたいです。
3	健康・医療・福祉	地域社会での基本的な活動の場である町内会活動も、昨今は少子高齢化が進み地域での冠婚葬祭、子ども会活動を通じての親同志の繋がりも少なくなり、新たに町内会に入っても加入しないばかりでなく町内会加入者の退会等から町内会活動も停滞している状況にあります。加えて役員改選時には役員の担い手が不足して、市からの委嘱委員推薦にも支障をきたす現況にあります。そこで、町内会活動の支援、地域情報の収集提供と地域活動のサポート担い手の育成支援、地域連携等を含め地域コミュニティ推進を図る窓口設置を提案します。コンパクトシティ構想で、中心街の活性化を図るため複合施設建設の為「株式会社まちづくり名寄」を設立し地権者との用地買収の協議を行っているとのことですが、駅前の活性化事業も中途半端で終わりました。現在の中心街は閉店が相次ぎシャッターが降ろされ、建設されても活性化にはほど遠いものと思われます。用地買収に多額の資金がかかり中途半端な施設となりかねません。市民の意見を反映した施設づくりが望まれます。
6	産業・観光	・農地の権利移動を扱う中で、耕作が困難な農地は引き受け手が不在になることが多いため基盤整備を希望する地域への協力・支援をお願いしたい ・年に数回起きた大雨等の災害で、農用地の排水に影響がある名寄市が管理している河川については優先して対策をしてほしい。 ・農地に関する相談内容が、年々多様化し、件数も増加しているため事務局職員の増員を検討して欲しい。
7	市民生活・環境	会員の高齢化と減少は協会存続を左右する問題。高齢になっても安心して暮らせる町を目指すべき。また、消費者被害防止のため、防犯カメラの充実を図るべき。「年を取ったら住めない町」になりつつある名寄市は考えものだ。
8	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	現在名寄と旧風連町で文化団体がそれぞれに活動している。今後も合併しないで今の状況が続くことが望ましいと思っています。理由として、合併したら風連の文化活動は必ず衰退していくと思っています。結果、高齢者は出かける場がなくなり、ボケる人が絶対増えると思います。

関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問11. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
9	産業・観光	グリーンツーリズムは、うまく活用できれば名寄市の知名度を上げ、市民の郷土に対する愛着を育むことができる活動です。農業者頼りでない活動ができればよいと考えます。
10	子育て・教育	少しでも地元の高校に進んでくれる生徒が増えてくれるようにと、地元以外からの生徒も増えていくような環境づくりをお願いします。
13	子育て・教育	協議内容については、道教委や市教育委員会からのトップダウン的な感があります。当該保護者や教職員の意見が反映しやすい環境にすると良いと思います。 また、部活動問題などについては、「Nスポーツコミッショナ」などと積極的な意見交換や課題に対しての意識共有の場を設けることで先進的で名寄らしい学校運営の場を構築できると良いと思います。
14	産業・観光	今後においては、公共施設等集約し、市民負担を減らした形で、不便の無いコンパクトシティをめざして行くべきだと思う。(人口減少の一途をたどると予想されるので)
15	その他	街路灯の整備が必要かと思います。
16	子育て・教育	市内の子供たち向けの遊びや運動を楽しむイベントや、名寄市の特産品を利用した食育教室などの充実
18	市民生活・環境	高齢単身者が増えてきているので見守りや声かけを日常的に出来ている環境づくりが必要と思う
22	健康・医療・福祉	今後も増える高齢者対策と、弱者対策の充実。
24	健康・医療・福祉	私は高齢者ですが、日々寝たきりにならない様に推進委員で学んだことを思い出しながら、健康に気を付けて生活しています。 お陰様で薬は飲んでいるけれど少なくなく、体力的にも血液検査も良好で元気に車を運転し、無事故無違反39年間過ごさせて頂いています。 病気をしないように私たちも少しのお手伝いが出来ればと思っております。

## 関係団体向けアンケート調査(自由意見) 問11. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
25	都市計画・防災・交通安全	先ず人口の減少を、その為には雇用の場を誘致促進、例えば王子マテリアの撤退跡地については、名寄地方は一次産業の農業が盛んでありジャガイモの生産が多いので跡地にカルビーポテチの工場誘致とかまた名農キャンパス跡地は広大な敷地、建物があり障がい者施設の誘致も良いとおもいます、ら障がい者寮、従業員住宅、教室を利用した作業所、農地を利用した農作物の生産が1ヶ所で出来る等の利点有るなどの意見をどしどし出していいたらとおもいます。
26	子育て・教育	地域で暮らす障がいのある方々が自分たちの考え方や思いを伝えることができる日常的な場を作っていてほしい。
29	子育て・教育	風連も高齢者が多くなり、出生も減少して、風連での催し物も縮小され、これには人手不足もあると思うが、だんだんさびれていくような気がします。 公園の管理について、公園を利用する子供たちもいるので、カラス・ハチの対策をして、また、団体に周知して安心して遊べるようにしてほしいです。
30	子育て・教育	のるーとを中名寄小学校だけでも乗り降り地点に増やしてほしい！
33	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	文化団体のみならず、多くの団体が会員の高齢化により、役員の担い手不足などの困難を抱えています。ジャンルを問わず団体間の情報交換や意見交換も、新しい取り組みへのきっかけづくりにつながるかもしれません。
35	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	今後も活動の協力を得ていきたい。よろしくお願いします
41	子育て・教育	子供のための学習環境、スポーツ環境を整える必要を感じます。両方に対し市が力を入れないと子育て世代は都会に移動してしまうと思います。また、王子撤退後、若い世代の良い就職先が少ないとと思うので、企業誘致等が必要と感じます。
42	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	文化活動を大切にする観点からも自分たちの街の魅力を再発見する取り組みが必要。 高齢者、若者、子供が一緒に参加活動が出来る取り組みを模索したい。 一つの例として、名寄川の桜並木の取り組みを充実発せると活動の良い例になると思う。

No.	活動分野	自由意見
43	子育て・教育	立地条件から、中心市街地の活性化や、コンパクトシティといった課題や、その対応から取り込まれづらい。合併特例債を活用した駅前の再開発が終わったものと思われているが、その後の考察や反省が行われたのか、住民として情報が少ない。PTAは子供が居なければ参加は難しく、同時に働く世代でもあることから、働く場所を創出し、住居を風連に求め、かつ地域への参画を進めることで、「地域で子育て」が成るものと考えている。居住数のバランスを保つよう考えてほしい。
44	子育て・教育	特別支援教育を必要とする人が、幼児期～学童期～成人期(就労等)とライフサイクルを通じて支援が受けられるよう、各団体の位置づけ(つながり)や役割が共通の理解となり、市民の参画が得られるとよいと思います。
48	その他	コロナ禍において団体活動に対する制限があつて以降、各町内会において子ども会活動が衰退し、少子化等の影響を受けたことにより町内会において子ども会そのものが消滅(休止)を余儀なくされており、現在の市の子ども会の組織率は55%となっている。 私どもも次世代のリーダー・指導者を育成してこなかった(できなかった)ことも原因であるが、色々な委員会の設置や部活動の地域展開といった要因も重なっており、以前よりも地域住民が担う役割が増えている。こうしたことから、若い世代は負担感を感じており、積極的な参加が難しい状況となっている。 当団体は、子ども会活動の健全な発展に寄与することを目的に活動しているが、子ども会活動そのものが停滞していることから、組織の今後について検討しなければならない局面を迎えていると考えている。
49	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	社会教育は、趣味・教養だけでなく、地域の課題を住民どうしが考えあつたり、行政と住民が互いの立場を理解しあつたりする学びができる分野だと考えます。多くの住民にとって経過が見えないまちづくりではなく、学びあいながら市民が主体になれるまちづくりを進めてほしいと思います。

## 問6. 活動の中で感じる問題点・課題

No.	活動分野	その他
4	都市計画・防災・交通安全	市の交流活動の方針
20	子育て・教育	学校運営協議会は地域住民と保護者数名で組織してますが子ども達との交流がないのが今後どのように作って行くか模索中
23	その他	構成団体の代表者が会員となっているため、会員が主体的に活動することが難しい状況。
48	その他	問5-1に記載のとおり、町内会子ども会の活動が停滞しているため、次世代の役員(指導者)候補の育成ができていない。

## 問7. 活動充実のために市に期待すること

No.	活動分野	その他
14	産業・観光	各農業政策や後継者対策の充実
24	健康・医療・福祉	大学生の方々の研修、単位獲得に向けた交流。やはり、官学民が協力して活動を後押しするしかないと思います。
27	子育て・教育	教員もしくは、心の相談員的な人の配置です。
30	子育て・教育	のるーとを中名寄小学校だけでも乗り降り地点に増やしてほしい
48	その他	行政の支援というよりも地域住民(町内会)の理解・協力・支援が必要である

問8.活動充実のために地域や市民に求めること

No.	活動分野	その他
48	その他	子ども会連合会の活動に対する市民(地域住民)のご理解、ご協力、そして企画・運営への参加

問9.市民と行政が協働のまちづくりを進めるために重要だと思うこと

No.	活動分野	その他
22	健康・医療・福祉	独居高齢者宅訪問の充実と、弱い立場の人達への寄り添い
49	文化・芸術・生涯学習・スポーツ	女性、子どもや外国人など多様な視点を取り入れること

**「名寄市まちづくりアンケート調査」**

**【事業者向け】**

**《自由意見》**

**令和7年11月**

**名寄市**

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	業種	活動を行いやすいと感じかるか	その理由
1	運輸業・郵便業	どちらかといえば事業活動を行いにくい	大都市、大消費地との距離があり、業務の受注や運行距離のリスクがある。又、各都市発から受注地までの経費が嵩む。運賃への転嫁はむずかしい面がある。それに伴う行政の支援も薄い。
3	サービス業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	会社設立の趣旨や理念が当初よりこの地域に密着した内容の業務を行うための組織であるため。
4	建設業	どちらともいえない	大きな仕事があれば良いですが、ない時との差があるので。
9	建設業	事業活動を行いやすい	名寄市にて開業して75年がたち、地域に根ざした活動をしてきたので
10	建設業	どちらともいえない	人材の確保に苦労する。近隣圏域の人材の絶対数が少ないため広域で採用活動するが、応募は札幌営業所配属の希望が多い。事業の維持はできているが拡大を考えた時に都市部での営業も選択肢として必要と感じる
11	サービス業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	事業内容が季節性の業務なので、業務執行体制を構築しやすい
13	医療	どちらかといえば事業活動を行いやすい	ICTを活用し、医療介護の連携がとれている。街がコンパクトなため、地域の状況の把握もしやすい。
14	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いやすい	他事業所とのコミュニケーションが取りやすい環境である為
15	介護・福祉	どちらともいえない	福祉サービスのため、様々なケースがあるので何とも言えない。
16	電気・ガス・水道業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	今のところ公共工事が継続して発注されている為
18	交通(バス・タクシー等)	事業活動を行いやすい	利用していただいているお客様が名寄市民をはじめ、近隣の町村の方であるので
19	製造業	事業活動を行いやすい	事業活動を行う上で必要な基盤や支援が整っており、安心して取り組める街だと感じています。商品を積極的にご活用いただけるなど、皆さまのご支援に感謝しております。
20	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いやすい	住んで居る人の顔が見える環境だから

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	業種	活動を行いやすいと感じるか	その理由
21	介護・福祉	どちらともいえない	人材不足
22	飲食業	どちらかといえば事業活動を行いにくい	出店場所等に制限がある
23	卸・小売業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	出張撮影では風連-名寄の距離はそこまで負担にならない距離感にあるので即日納品でも届けやすい距離にあるので
24	サービス業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	事務的な国や道の出先機関が多くあり、会社の事務的な作業を迅速に処理できるから。
26	建設業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	小規模事業所に取って町の規模が適度で大きく発展はしないが、暮らしやすい
27	製造業	どちらかといえば事業活動を行いにくい	近年は旭川市などからの業者が、市内への営業回数が増えている。市内同業者も対抗処置として、ダンピングなどを行うところも出てきた。
28	建設業	どちらかといえば事業活動を行いにくい	各官庁の出張署(所)の営繕工事を永く続けて来ましたが、直営の作業に当たる職員、技術工の激減により難しくなって来ている。又、民間の仕事についても市外業者の台頭が目立つのと、市内業者1社に絞る煩しさ、しがらみから逃れたいという風潮になって来ている。
29	卸・小売業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	①知り合いが多い②行政の仕事が一定程度ある③交通の要所で近隣の市町村へ営業に行きやすい
30	運輸業・郵便業	事業活動を行いやすい	同じ職種及び行政との友好が保たれているため
31	卸・小売業	どちらともいえない	他の町や地域との比較という点では、わからないため
32	医療	事業活動を行いやすい	行政、他事業所の人の顔がわかるので、話しやすい
33	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いやすい	関係機関との連携が取りやすいため
34	建設業	どちらともいえない	主となる事業活動が公共工事となるため

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問5. 名寄市で活動を行いやすい、行いにくい理由

No.	業種	活動を行いやすいと感じかるか	その理由
35	電気・ガス・水道業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	弊社の場合、名寄市以外の近隣市町村も管轄しているため名寄市に限った話ではないが、日常より弊社事業に対してご理解とご協力をいただいている認識である。
36	飲食業	事業活動を行いやすい	自衛隊、大学等ターゲットとなる客層が他地域より多く感じる
37	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いにくい	募集しても職員が集まらない
38	金融業	事業活動を行いやすい	個人も法人もフレンドリーであり、同業者間でも良好な関係を築いていられるため。
39	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いやすい	相談しやすいところ
40	建設業	事業活動を行いやすい	地域の方々と知り合いが多い為、何に対してもやり易い
43	飲食業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	都会より人とのつながりが近いから
44	一次産業(農業・林業等)	どちらともいえない	同業他社が少なく事業活動が行いやすいが、同時に同業種の事業者が少なく下請に出しづらい。
45	運輸業・郵便業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	競合が少ない
46	介護・福祉	事業活動を行いやすい	いい意味で狭い地域性
48	建設業	どちらかといえば事業活動を行いやすい	行政が発注する工事を受注しながら、地域課題解決のパートナーとして企業は努力しているところですが、もう少しその解決の場があつても良いのでは無いでしょうか。
52	介護・福祉	どちらともいえない	職員確保が難しい。日曜日、祝祭日に保育所が休むことで女性の社会参加の低下につながっている。それにより経済活動が縮小せざるとえない。
54	不動産業	どちらともいえない	今の所、社員数に見合った事業量がある。これ以下の人口になると厳しいことになる。
55	介護・福祉	どちらかといえば事業活動を行いやすい	市内での需要があるため施設運営にとくに問題が無い

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	業種	課題についての詳細
1	運輸業・郵便業	燃料費の高騰が一番の課題。
3	サービス業	人材不足と従業員の高齢化は市内全産業の共通課題、必要な人材の確保が困難であるため、従来から行っている業務をこなす事も徐々に困難になりつつある。仕事があつても受けられないなど、機動力を低下せざるを得ない。加えて、予想を超えての物価高騰等の影響もあり、今後の受注にも不安要素あり。
4	建設業	若い子達が入って来ない、育たない
9	建設業	人がいないため、技術の伝承ができない・高齢化が進む
10	建設業	人材の確保については相当な投資を行っている。一人前と呼ばれるまではかなりの期間かかるため経費増に対応しなくてはいけない。名寄地域で考えると事業量の低下が考えられるので民間投資の掘り起こしや都市部への営業展開などを考えないといけない
11	サービス業	職員の高齢化に伴う若年者の募集しているが、人材が乏しい
12	介護・福祉	介護を担う人材の不足(日本人)、物価高騰しているが施設利用料金を上げることは本人、家族の負担が大きい為大きな課題となっている
13	医療	人材不足:本当に資格のある人がいないのか、事業所の業務に魅力がないのかはっきりわからない。 後継者不足:人材不足のため、後継者として育てることもできない。
15	介護・福祉	物価高騰や様々な単価値上げや、事業所の老朽化によって修繕箇所が増えていること。

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	業種	課題についての詳細
16	電気・ガス・水道業	人材不足に関して求人募集をしているが入ってこない。 ハローワーク以外も求人募集をしてみたが北海道にUターンを考えても名寄に就職する人がいない
18	交通(バス・タクシー等)	人材不足と従業員の高齢化は年々対応に苦慮している 社屋の老朽化による修繕も売上減少により難しい
19	製造業	人材不足・高齢化、労働環境の変化と人件費の上昇 年金受給年齢の引き上げ等により従業員の高齢化が進んでいます。 物価高などで経営の先行きが不透明なこともあります、新しい人材募集をためらってしまう状況です。 また、法改正による残業規制などから、効率的な働き方の導入が不可欠となっています。  施設の老朽化 工場など長年使用している施設や設備が老朽化しています。 改修や修繕を依頼しても、地元の建設業者や修繕業者が人手不足で多忙なため、すぐに対応できず改善が進みにくい現状です。  物価高による消費への影響、時代に合わせた事業活動の遅れ 原材料や光熱費、人件費などのコストが上昇する中、価格転嫁を行うと販売数量が減少してしまいます。 日々の販売や製造など現場を回すスタッフは確保できていますが、新たなことを考えたり挑戦したりできる人材が不足しています。 そのため、“バズる”商品の開発やSNS発信など、時代に合わせた事業活動に十分取り組んでいません。
20	介護・福祉	介護に関連する事業に対して圧倒的に求職者がいない。また、介護保険で頭が押さえられているため、給与も高く払えない
21	介護・福祉	人が少ない、次世代が育たない
22	飲食業	地域活性化の運動化
23	卸・小売業	資材費の価格高騰にどう対応するか

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	業種	課題についての詳細
24	サービス業	前設問回答の通りです。
25	その他	人材の確保
28	建設業	建設業に興味を持つ子供達も数は少ないがいる事は確かですが、就職となった時、やはり親・学校の先生に相談するそうです。一様に給料は良いかも知れないが仕事はキツイと言われたり、休みが少ないと言われる、との事で私共のPR不足が要因。
30	運輸業・郵便業	物価高騰による消費者の負担が増えて仕事量が減る不安。 人手不足と人材育成の両立するのが難しい。
31	卸・小売業	人手不足のため、1人の人間が多くの仕事をこなさなければならない。
32	医療	リハビリ職の不足、採用するにも新規開業したばかりで資金が少なく見通しが立てられない
33	介護・福祉	資金があれば人材確保も容易だが、増税や物価高で逆行している。少子化対策も何十年も前から不十分で日本人が減っている。外国人を増やせば労働人口の供給過多で平均賃金が下がる。政府のやっていることが裏目に出ていると感じます。
34	建設業	建設業への就職希望者が少ない。地域に専門的な学校がないため建設業に关心が薄い。
35	電気・ガス・水道業	「人材の不足・新規人材の確保」に関しては、入社しても短期間で退職するケースが多くなっているため、人員不足による業務の進捗遅延・世代交代が課題となっている。「物価高騰と価格転嫁」に関しては、計画的に老朽化設備の更新を行うため実施予定年度の数年前から予算案を策定しているが、資材の購入等の際に予算が不足するケースがある。 「活動PR」に関しては、職種的に活躍内容および商品自体がわかりにくいため、弊社独自イベントによるPRを行っても集客が見込めない。
36	飲食業	高校、大学を卒業後名義での就職希望者が少なく、大学生のアルバイトメインで運営しているため、テスト期間や長期休暇の時期はかなり厳しい

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-1. 課題についての詳細

No.	業種	課題についての詳細
40	建設業	1~4については、人が入ってこない為、対応が困難である。また、それにともない従業員もどんどんと高齢化になるため課題はつきない。 7については、年数がふるくなれば古くなるほど、色々な所が悪くなっていくのが現状。建替えをしたいが予算等が厳しい。
43	飲食業	毎月のように値上がりの連絡が来る
44	一次産業(農業・林業等)	人材不足は全国的な流れなのである程度仕方のない事と思うが、森林所有者の後継者不足も深刻で森林を手放したい所有者が多い。所有者が見つからず未相続となると森林放棄地となってしまい、森林が荒廃しかねない。
45	運輸業・郵便業	燃料価格の高騰により経費負担の増加 資材の高騰により事務所改修が困難
46	介護・福祉	なり手不足
48	建設業	全ての職種共通であるが、少子高齢化・労働市場の変化、企業の採用戦略の不備など。
54	不動産業	人材育成に係る事業量。
55	介護・福祉	日本人の人材不足

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
1	運輸業・郵便業	国の燃料高騰対策(消費税の軽油に対する減税、暫定税率の廃止)
3	サービス業	・定年退職者の雇用を継続 　・高齢者の積極雇用 　・雇用者確保に向けた就労意欲を促進させられる職場環境づくり
4	建設業	給与・福利厚生などの改正 就業規則・休日などの見直し
9	建設業	人を増やす
10	建設業	経費増を価格に転化しつつ競争に勝たなくてはいけない。名寄地域においては地域外からの投資を呼び起こすような営業が必要
11	サービス業	若年者採用への支援(技術、資格、試用期間中の支援)
12	介護・福祉	人材派遣(通院対応や介護補助業務等。利用者の身体介護は急に派遣で来ても難しいと思う)。物価高騰に対する国や自治体の補助。
13	医療	事業所業務の魅力の発信。(当法人でインスタの投稿を実施) 地域の人口増加
15	介護・福祉	物価や値上げに応じての適切な予算立て。人材の育成については、外部の研修に決まった職員のみが参加するのではなく、様々な対象の研修に参加できればと思う。
16	電気・ガス・水道業	名寄市自体は住みやすい街だと思いますが移住者や学校に転入される方や小中高学生が居る家庭に対しての補助があると良いと思う
18	交通(バス・タクシー等)	人材育成の早急な取組、免許取得に関する問題の解決

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
19	製造業	<p>人材不足・高齢化、労働環境の変化と人件費の上昇への対応          若い人材が定着できるような環境整備(働きやすさや住みやすさのPR、移住・定住支援)          法改正に対応した柔軟な働き方や業務効率化を進めるための、デジタル化や省力化投資への支援          施設の老朽化への対応          改修や修繕にかかるコスト負担を軽減する補助制度の充実          工事を円滑に進めるための地域連携や支援体制          老朽化対策を先送りせず、段階的に改善していくようなサポート          物価高・時代に合わせた事業活動の遅れへの対応          仕入れコスト上昇に対応できる助成や、地元消費を促す取り組み(プレミアム商品券、地域イベントなど)          “バズる”商品づくりやSNS発信に挑戦できるような人材や外部専門家との連携、広報・マーケティング支援</p>
20	介護・福祉	名寄市独自の人材確保の仕組み作り
21	介護・福祉	今はわかりません
22	飲食業	観光・商業・スポーツ・イベント・子育てなど相関的に連動するよう官民から人材を集めた組織で長期的なまちづくりの実施
23	卸・小売業	要所要所で値上げせざるを得ない
24	サービス業	絶対的な子供の数が少ないなかで、全産業で取り合いになっているので、、、そういうことです。
25	その他	逆におしえてください
27	製造業	当該部署担当者の意識改革。地元業者での作成が無理と思われても、外注などの対応で地元の経済が向上する。

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
28	建設業	国内外で最も重要なひとつのインフラストラクチャーを支えている建設業のPR、そして現場や事務所に親子共々の見学会を多くする事が必要かと思います。そこで、仕事の内容、勤務実態、休日と年俸等を説明する事も必要と考えます。
30	運輸業・郵便業	物価の安定。 人口増加。
31	卸・小売業	優秀な人材の登用
32	医療	現在の職員で運営の安定化
33	介護・福祉	減税、公費投入を行い家庭の経済状況を改善すること
34	建設業	若い世代が、この地域で生活していこうと思える環境
35	電気・ガス・水道業	「人材の不足・新規人員の確保」に関しては、社内全体で、「SO & HIGH PROJECT」というのを立ち上げ、各種PR活動を実施しているほかインターンシップ活動を実施しているが、まずは弊社事業そのものを知ってもらい、興味を持っていただくことが必要と感じている。 「物価高騰と価格転嫁」に関しては、早期の工事発注・資材の購入等により確実に予算内で完了させることができると感じている。 「活動PR」に関しては、独自イベントの効果が見込めないことから各市町村等のイベントへの参画について模索していきたい。
36	飲食業	地元企業への就職希望者を増やす
43	飲食業	核となる商品を作る

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問6-2. 課題改善のために必要なこと

No.	活動分野	課題を改善するために必要なこと
44	一次産業(農業・林業等)	森林経営については、ある程度森林組合が事業を請け負い、国の補助制度を活用すると所有者の負担は軽減するため、森林を持つ重荷にはならないと思うので活動のPRを積極的に行いたい。
45	運輸業・郵便業	利益の増収 企業向けの政府支援策 コスト削減
46	介護・福祉	ケアマネジャーの給与と、魅力向上
48	建設業	企業の採用戦略と企業イメージの改善及び企業の姿の見える化。
54	不動産業	均一な、事業量の確保。

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問10. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
3	サービス業	数少ない若者が地元に魅力を感じ、定職につける環境のため、既存の企業が健全で魅力ある形で活動を継続できるようにならないと地域は終わります。
10	建設業	外から人に来てもらうには、今いる市民が住みやすいと心から感じられることが重要だと考える。基本的なところで若手世帯がそう思えるような施策が必要ではないか。道が綺麗とか公園が充実しているとか子育てしやすいとかはその基本的なところで、そこが満たされるこ <sup>ト</sup> によって買い物環境や活気ある街の雰囲気などもついてくるのではないか。
11	サービス業	デジタル技術を活用するときの行政のアドバイス 市役所内に 民間事業者に対して業務のデジタル化支援に必要な人材育成
14	介護・福祉	人口の減少を食い止め、若い人材がここに長く最期まで住み続けたいと思える街つくりをしてください。
15	介護・福祉	事業における資金の見通しなど計画的に進めてもらいたい。
18	交通(バス・タクシー等)	これからは事業者からの提案型での事業推進が必要だと思います
19	製造業	名寄市として進めたいまちづくりの方向性と、私たち事業者の活動は必ずしも一致するものではないかもしれません、地域観光産業の一端を担う立場として、できる限り協力していきたいと考えております。 今後は、市役所の皆様や地域おこし協力隊の皆様、市内事業者の皆様と連携しながら、名寄市全体の魅力を高め、より活気あるまちづくりに貢献していけば幸いです。
20	介護・福祉	介護関連施設や事業者の連絡を密にし、名寄市がリーダーシップをとって、名寄市の介護等の方向性を市民に見せることが重要、分析や方向性だけでは未来は作れない

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問10. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
21	介護・福祉	人材確保
22	飲食業	名寄市の未来が見てこないので10年後、20年後の、30年後の将来の姿を明確に打ち出して欲しい。
23	卸・小売業	あんぐんや冬まつりも無くなり風連のイベントが減ってきてるのでう少し行政として市職員、資金等の支援をしていただき、風連を盛り上げてほしい。 また難しいのは承知していますが、風連にも宿泊施設は必要だと思う。
24	サービス業	『自分のまちに誇りと責任をもち、みんなで話し合いながら、住みよいまちをつくり』 一度出て行った若者たちがいざれ戻ってきたくなるまちを創ること。 それには 『知性と感性をみがき、こころ豊かな人と薫り高い文化を育み、希望に輝くまちをつくる』ことも大事だと思います。
27	製造業	小規模事業所でも環境問題(ゼロカーボン対策)の促進などに、協力をしています(設備など)。 地域も含め近年の環境変化について、もっと危機感を持って身近なことからの環境対策をアピールし、基幹産業でもある一次産業の安定化を図ることも大事と思う。 人口増対策も必要事項だけれど、住みたくなるまちづくりを目指すことが第一。
29	卸・小売業	どのエリアに公共投資を集中するか、ベクトルを示しながら、各種補助支援と連動させて進んでいく必要がある。商工業者が建物の改修や建替えを進めるには、その辺が更にハッキリしていないと思い切った設備投資が出来かねる。
32	医療	高齢化が進む中で、貴重な働き手が安心して働くことのできる職場が増えていくといいなと思います。
33	介護・福祉	政府の外国人優遇政策にのらず、日本人を優遇してください。 特に農業は手厚く保護してください。

事業者向けアンケート調査(自由意見) 問10. 自由意見

No.	活動分野	自由意見
34	建設業	若い人から高齢者まで、住みやすいまちづくりが必要と思うので、何が必要で何が不足しているのか、先のことも重要であるが今の現状を十分検討してこのまちをどのように残していくのかを、わかりやすく市民へ説明していくことを望みます。
35	電気・ガス・水道業	<p>名寄市は、旭川以北において稚内市に次ぐ規模の街であり、かつ、地理的にも上川北部、留萌北部、宗谷地区を結ぶ中間的な位置に所在しているため、名寄市の発展・活性化なくして旭川以北の発展はなり得ないとと思っているが、旭川以北の人口が減少していることを踏まえると、発展していくことは容易ではないと認識している。</p> <p>名寄市が発展・活性化していく方法のひとつとして、今後取り組もうとしている物流化拠点構想を早期に実現することで人・企業の増も見込み活性化に繋がっていくのではないか。</p> <p>弊社事業との関連を述べた場合、電力量の消費が収入源となっていることに鑑みると名寄市の発展・活性化は必然的に消費電力量の増加が見込まれるため、協力していきたいと考えている。</p> <p>上記以外では、財政面やリソース面で容易に実現できないことも承知しているが、市内中心部の活性化と市役所庁舎を含めた市の施設の老朽化対策が実施されると更なる活性化が期待できるのではないか。特に市役所庁舎は、市の顔であるためリニューアルすることで外部への印象も向上し、新たな活路が見い出せるのではないか。</p> <p>また、名寄市は降雪量が多いことにより、その期間の外仕事や外出がきつい。そのため、将来的には車を利用せずに生活できるような都市整備を行うのも人口増となり、活性化していくのではないか。</p>
36	飲食業	物価高対策を早急に進めてほしい
44	一次産業(農業・林業等)	名寄市の公共施設には木を感じさせる建築物が少ないように感じます。内装材など肌に触れる場所に道産材や地域材を使った空間があると良いと思います。
46	介護・福祉	子供たちが、将来も住みたい街、働きたい街、子供を名寄で育てたいと思える街づくり
48	建設業	問8にもあるように、事業者と行政が協働のまちづくりを進める上で、それぞれの役割を明確にして、その役割を果たす事が重要である。そのためにも、進むべき道・将来の姿を見える化させる事が必要ではないでしょうか。

## 問6. 活動の中で感じる問題点・課題

No.	活動分野	その他
23	卸・小売業	家族経営なので従業員はいないので別な仕事が同時刻にあると人員に困る。特に学校関係の行事は同じ日が多いので。
27	製造業	市内事業所、行政も他地域業者への発注が増えている
29	卸・小売業	事業後継者の出会いの創出が不足している。さいたま市では、商工会議所と市が連携して、マッチングアプリを活用した取り組みを数年前から始めている。
43	飲食業	設備投資

## 問7. 活動充実のために市に期待すること

No.	活動分野	課題についての詳細
24	サービス業	生産性向上に掛かる設備投資への支援。
27	製造業	地産地消の観点から、地元業者の優先

問8.活動充実のために地域や市民に求めること

No.	活動分野	課題についての詳細
54	不動産業	いろいろな課題が、中途半端であり議論がなされていない。